

日本音楽コンクールから生まれたフレッシュアーティスツ



小川恭子 & 原嶋唯

(ヴァイオリン)

(ピアノ)

デュオコンサート

Kyoko ogawa & Yui harashima
Duo concert

内なるバッハ ～ロマン派へ

2021
1月24日 (日)

14:00開演 (13:30開場)

ながす未来館 文化ホール
(熊本県玉名郡長洲町大字長洲2760)

前売りチケット
11月3日(火・祝)発売

全席指定
一般 1000円
学生(小学生~大学生) 500円
(当日全席 500円増)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※前売り券が完売の場合、当日券はありません。

※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。



©Shigeto Imura

【プログラム】

ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調「悲愴」

シューベルト :華麗なるロンド 口短調 D895

J.S.バッハ :無伴奏ヴァイオリンの為のパルティータ 第2番 ニ短調よりシャコンヌ

モーツアルト :ヴァイオリン・ソナタ イ短調 KV.305

シューマン :ヴァイオリン・ソナタ 第1番 イ短調 Op.105

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

【プレイガイド】

ながす未来館・荒尾総合文化センター・玉名市民会館・大牟田文化会館
一茶園・セブンチケット

【主催】

ながす未来館指定管理者 株式会社 舞台風・熊本県・(公財)三井住友海上文化財団

【お問い合わせ】

ながす未来館 電話 0968-69-2005

Email : nagasumiraikan@gmail.com

※新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いいたします。(座席の制限・マスク着用・体温測定・手指の消毒・チケットへの連絡先記入・入場時密の回避など)

※新型コロナウイルス感染状況によっては、延期又は中止の場合があります。あらかじめご了承ください。詳しくは、ながす未来館までお問い合わせください。

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第889回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。



品性とはどのようにして生まれるものなのでしょうか？おそらくその人の今まで積み重ねてきた生から届いてくるのでしょうか。ですから誰もが身につけられるものではありません。小川恭子さんと原嶋唯さんのデュオを初めて耳にしたとき、匂い立つ品性と深い歌に、魅せられ、心奪われました。

推薦者：梅津 時比古（音楽評論家）

「日本音楽コンクール」

毎日新聞社と NHK が主催する、国内において権威と伝統あるクラシック音楽のコンクール

プロフィール

小川 恭子（ヴァイオリン） Kyoko Ogawa, Violin

日本音楽コンクール第1位、岩谷賞（聴衆賞）、全部門を通じて最も印象的な奏者に贈られる増沢賞及び全副賞（レウカディア賞、鶯見賞、黒柳賞、E.ナカミチ賞）を受賞。

ロシアで行われたノヴォシビルスク国際コンクールをはじめ、全日本学生音楽コンクール、日本モーツアルト音楽コンクール、ザルツブルク＝モーツアルト国際室内楽コンクール各優勝、シュポア国際コンクール第2位（ドイツ）等受賞多数。また、東京都世田谷区教育委員会より表彰を受けた他、桐朋学園より梅津賞（学長賞）を授与された。

これまでソリストとして、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、ワイマール州立歌劇場管弦楽団等と共に演奏の他、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、日本製鉄文化財団主催「明日への扉」、宮崎国際音楽祭、ザルツブルク・ミラベル宮殿シュロスコンツェルト、トランス=シベリア芸術祭 in Japan 等に出演する等、国内外で活動している。ドイツで演奏した際には世界的音楽誌「The Strad」にて好評を得た。桐朋学園大学を首席で卒業後、同大学院修士課程修了。在学中、推薦を受けて英国王立音楽院に交換留学。

2015～19年（財）ITOHよりストラディヴァリウスを貸与される。17、18年度（公財）RMF 奨学生。

現在、（公財）明治安田 QOL 文化財団海外音楽研修生として、オーストリア・ウィーン国立音楽大学にて更に研鑽を積んでいる。

原嶋 唯（ピアノ） Yui Harashima, Piano

1994年生まれ。東京都出身。

4歳よりピアノを始める。

第86回日本音楽コンクール第3位。第1回 shigeru kawai 国際ピアノコンクール第3位。第13回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 高校生部門アジア大会金賞（第1位）及びソリスト賞他、様々なコンクールで入賞。第4回メンデルスゾーン国際ピアノアカデミー（ドイツ ライプツィヒ）にメンデルスゾーン奨学生として参加。東京シティフィルハーモニック管弦楽団、桐朋学園オーケストラと共に演奏。

トップホールランチタイムコンサート、読売新人演奏会、銀座山野楽器音大フェスティバル、ショパンフェスティバル in 表参道、梅津時比古学長が推薦するベーゼンドルファーサロンコンサート、桐朋学園サロンコンサートシリーズ等、多数のソロリサイタルや室内楽コンサートに出演。

これまでに、ピアノを海老原ゑみ子、岡部厚子、三浦みどり、仲道郁代、本村久子、三上桂子、練木繁夫の各氏に、室内楽を藤井一興、篠崎史紀、山崎伸子、若林頸、中井恒仁、練木繁夫、藤原浜雄の各氏に師事。

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学、桐朋学園大学大学院修士課程、イタリア talent music master courses を経て現在、ウィーン国立音楽大学にてアンナ・マリコヴァ氏に師事。

ソロの活動と同時に、様々な弦楽器奏者とのデュオでコンサートに出演する他、マスタークラスの伴奏者を務める等アンサンブルの分野においても精力的に活動している。



©Shigeto Imura

